

様式第2号（第3条、第7条及び第8条関係）

事業実績書

令和4年3月31日

団体名 綾部障害児を守る連絡会

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)</p>	<p>特別支援学校・特別支援学級に在籍する児童・生徒の長期休業 中における必要な療育を保障する事により、障害児の健全な育 成を進めるとともに保護者の介護負担の軽減を図る事を目的と する。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>綾部障害児季節療育事業</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>447,614 円 (80,000 円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費（会場使用料、移動交通費、教材費など） ・事務費（切手、封筒、コピー代など） ・ボランティア保険 ・ボランティア実費弁償（交通費）
<p>事業実施期日</p>	<p>令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>綾部市ふれあいセンター 豊里コミュニティセンター 市民プール など</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)</p>	<p>別紙 「令和3年度心身障害児季節療育補助金実績報告書」 を参照</p>
<p>補助金の効果（成果） (得られた成果を記入してく ださい。)</p>	<p>長期休業中の在宅になりがちな障害のある児童・生徒の療育を 実施することで、仲間と生き生きと活動する機会を保障するこ とができた。</p>

収支決算書

令和4年3月31日

団体名 綾部障害児者を守る連絡会

(単位 円)

	区分	予算額	収入済額	明細
	収入の部	市補助金	80,000	80,000
社協補助金		100,000	100,000	社協赤い羽根共同募金
府補助金		350,000	205,000	京都障害児親の会協議会を通じ
参加者負担金		13,000	21,100	参加費 (200円×105人)
雑収入		2,000	41,514	教材買い取り
合計		545,000	447,614	
	区分	予算額	支出済額	明細
支出の部	事業費	215,000	214,624	会場使用料(51500) 移動交通費(36000) その他(127124)
	事務費	50,000	75,530	連絡ハガキ コピーなど
	ボランティア保険	30,000	23,460	行事保険・ボランティア保険
	ボランティア交通費	250,000	134,000	学校関係者 ボランティア
	合計	545,000	447,614	
差引		0	0	

上記のとおり相違ありません。

事業実施団体：綾部障害児者を守る連絡会

様式（2-2-①）

令和3年度心身障害児季節療育支援事業補助金実績報告書

事業（呼称）名：綾部障害児季節療育支援事業					
【実施主体】					
団体名：綾部障害児者を守る連絡会					
代表者氏名：坪内晴且					
同 連絡先：綾部市上野町西ヶ窪2-29					
Tel: 0773-42-3578					
期 間	春 期	夏 期	冬 期	春 期	
実施期間 及び 時 間	4/1 ~ / 日間実施 : ~ :	8/1 ~ 8/16 4日間実施 9:30 ~ 16:00	12 / 25 1日間実施 9:30 ~ 12:00 ※12/27 大雪警報が 出たため中止	3/25 1日間実施 9:30 ~ 16:00 ※3/27 25日の参加 者の中から1 名コロナ感染 者が出たため 中止	年間事業 実施日数 延べ 6日
実施内容		散歩 室内遊び プール	親子クリスマ ス会	散歩・描画 映画鑑賞	
実施場所		綾部市ふれあ いセンター 市民プール	豊里コミュニ ティセンター	豊里コミュニ ティセンター ふれあい牧場	

*実施内容等について詳しいことは、資料を添付してください。

様式 (2-2-②)

[参加者(特別支援学校在籍児童)・指導者状況]

期 間	春 期	夏 期	冬 期	春 期	備 考
参加者数 特別支援学 校、特別支援 学級に在席 の児童のみ	実人数 名 延べ 名 1日平均 名	実人数 13名 延べ 43名 1日平均 11名	実人数 48名 延べ 名 1日平均 48名	実人数 14名 延べ 名 1日平均 14名	
指導者数 ①～⑤の 合計数	実人数 名 延べ 名 1日平均 名	実人数 22名 延べ 77名 1日平均 19名	実人数 9名 延べ 名 1日平均 9名	実人数 30名 延べ 名 1日平均 30名	
指導者の 内 訳	①学校関係者 名	① 学校関係者 3名	① 学校関係者 3名	① 学校関係者 3名	
	学校別内訳 (学校) ____名 () ____名	学校別内訳 (中丹支援学校) ____名 () ____名	学校別内訳 (中丹支援学校) ____名 () ____名	学校別内訳 (中丹支援学校) ____名 () ____名	
	②民生児童委員 名	② 民生児童委員 名	② 民生児童委員 名	② 一般ボランテ ィア 2名	
	③学生 名	② 学生 10名	③学生 2名	③学生 17名	
	④施設等職員 名	④施設等職員 名	④施設等職員 名	③ 施設等職員 2名	
	⑤その他 () ____名 () ____名	⑤その他 (退職教員・他) ____名 (保護者当番) ____名	④ その他 (退職教員) ____名 (社協) ____名	⑤ その他 (退職教員) ____名 (保護者当番) ____名	

その他：参加者の様子等について記入してください。

・コロナ感染対策として、参加人数を検討し、低学年と高学年の2グループに分けて、日や場所を変えて取り組んだ。

・どの取り組みもボランティアの人たちと一緒に楽しんで活動することができた。

・学生ボランティアの人には感想を書いてもらうようにした。

「初めは緊張したけれど、子どもたちの方から関わってきてくれて、うれしかった。」「次回の療育にも参加したい。」等の感想が寄せられ、交流を深めることができた。

*参加者数については、特別支援学校、特別支援学級在籍者のみの入数を記入してください。

*指導者数内訳の「その他」の欄に、きょうだい、付添いの家族等は記入しないでください。